

第37回通常会員総会議案

第1号議案（議決事項）

(イ)平成24年度 一般会務報告及び事業活動報告について

(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

I. 一般会務報告

1. 第36回通常会員総会を下記の通り開催した。
開催日時：平成24年6月20日（水）17時
場所：NHK 青山荘

出席者数：338名（委任状を含む）

決議事項：以下第1号議案より第3号議案までいずれも全会一致で承認可決した。

第1号議案

(イ)平成23年度一般会務報告及び事業活動報告

(ロ)平成23年度収支計算書、貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録

(ハ)平成23年度監査報告

第2号議案

(イ)功労会員8名の承認と会費免除

第3号議案

(イ)平成24年度事業計画及び収支予算の報告

2. 理事会9回、常務理事会2回、各事業委員会は合計23回の会議を開催した。

II. 事業活動報告

1. 組織強化活動

組織強化委員会が会員の新規開拓と組織強化について検討、並びに関係者への積極的な働きかけを行った。

結果は以下の通り平成24年4月1日～平成25年3月31日の入会者数：23名（正会員）3社（賛助）退会者数：25名（正会員及び功労会員）3社（賛助会員）逝去：2名

平成25年3月31日現在会員数

(カッコ内は前年度数)

正会員	功労会員	賛助会員	合計
318 (315)	131 (138)	46 (46)	495 (499)

2. 広報活動

(1)会報委員会は〈ANPA・NOW〉を10回発行した。特集記事として「私の新人時代」「只今撮影中！」などをとり上げた。また協会主催の催し物であるエランドール賞、総会、懇親会、ゴルフ会、アクターズセミナー、プロデューサーズカフェ、国際ドラマフェスティバルなどの開催告知と結果報告をそれぞれとりあげ、会員はじめ関係各位に約800部を毎号配布した。
(2)ホームページ上に会報を掲載し、さらに情報公開をすることにより全国に存在感をアピールした。

3. 著作権関連

全国フィルム・コミッション連絡協議会において映像制作振興への支援を行った。

4. 国際交流関連

第25回東京国際映画祭（2012年10月20日～28日）並びに国際交流セミナーに参加した。

5. 親睦交流活動

親睦委員会は会員並びに映画、テレビ関係者との交流と親睦を図るため、通常総会後の懇親会、新春パーティーを開催した。また春、秋二回の親睦ゴルフ会を行った。

6. 総務関連

(1)2012年6月28日 内閣府へ公益目的財産の確定を電子申請した。

(2)2013年度の協会手帳を作成し協会員に配布した。

7. 国際ドラマフェスティバル in Tokyo2012
(支援事業)

当協会は東京ドラマアウォードの選考を行い、以下の運営にあたって強力なサポートを行った。

2012年10月22日 18:00～20:00

東京プリンスホテル 授賞式 パーティー

*東京ドラマアウォード2012各賞発表、授賞式

☆海外作品特別賞表彰 ☆特別賞表彰
 ☆ローカル・ドラマ賞表彰 ☆個人賞表彰
 ☆作品賞(単発ドラマ部門)表彰
 グランプリ:テレビ東京「明日をあきらめない・・・がれきの中の新聞社～河北新報のいちばん長い日」
 作品賞(連続ドラマ部門)表彰
 グランプリ:日本テレビ放送網「家政婦のミタ」
 招待者、報道関係者、マスコミ、協会員など参加者は800名であった。

8. アクターズセミナーの実施(育成事業)
 アクターズ委員会が中心となりアクターズ賞選定オーディション2012を開催した。
 2012年11月4日 10:30～17:30
 東京アナウンス学院アトリエクマノ
 第一部 ワークショップ
 講師:常廣丈太氏(テレビ朝日)
 第二部 アクターズセミナー賞選定オーディション
 第三部 出会いの広場
 審査発表 優秀者(5名)植木紀世彦
 彩也子 白玉麻規子 十河大地 蜂谷晏海
 審査員は13名、受講者は61名であった。

9. 支援活動
 日本アカデミー賞、毎日映画コンクールに選考委員を派遣し積極的な支援活動を行った。

10. セミナーカフェの実施(研究・育成事業)
 セミナー委員会は第8回プロデューサーズ・カフェを開催した。
 2013年1月22日 18:00～20:00
 角川第三本社ビル3F会議室
 講師:杉本誠司氏【(株)ニワンゴ代表取締役】
 テーマ:「NETにおける映像の現状」「映像業界とニコニコ動画のつながり」「ニコニコ動画の今後の取り組み」
 協会員及び角川グループ関係者など72人の参加者があった。

11. エランドール賞授賞式・新春パーティー(顕彰事業)
 エランドール賞委員会が中心となり「2013年第37回エランドール賞授賞式・新春パーティー」を開催した。
 2013年2月7日 18:30～20:30
 新宿京王プラザホテル南館5階エミネンスホール

受賞者、来賓、一般、会員、の入場者数は320名、報道関係者は48社が出席した。
 受賞者にはそれぞれ表彰状、トロフィーが贈呈された。プロデューサー賞及びプロデューサー奨励賞には田中友幸基金として賞金が、新人賞には東京ニュース通信社よりテレビガイド賞として副賞(銀の写真立て)が贈られた。

〈受賞者一覧〉

【プロデューサー賞☆田中友幸基金賞】(5名)

・映画部門

プロデューサー賞

「のぼうの城」久保田修【C&Iエンタテインメント(株)】
 プレゼンター:樋口真嗣監督

プロデューサー奨励賞

「テルマエ・ロマエ」稲葉直人【㈱フジテレビジョン】
 プレゼンター:阿部寛

・テレビ部門

プロデューサー賞

「梅ちゃん先生」岩谷可奈子【日本放送協会】
 プレゼンター:堀北真希

プロデューサー奨励賞

「ドクターX～外科医・大門未知子」内山聖子【㈱テレビ朝日】
 プレゼンター:米倉涼子

*プロデューサー協会特別賞

故 小林俊一【㈱彩の会】(小林浩司:ご子息)
 プレゼンター:遠藤利男
 (元日本映画テレビプロデューサー協会会長)

【特別賞】(1名)

「土曜ワイド劇場 35周年」

受賞代表:高橋浩太郎【㈱テレビ朝日】
 深沢義啓【朝日放送(株)】
 プレゼンター:名取裕子

【アクターズセミナー受賞者紹介】(5名)

植木紀世彦 彩也子 白玉麻規子
 十河大地 蜂谷晏海

【新人賞☆TVガイド賞】(6名)

(男性女性交互五十音順敬称略)

染谷将太 プレゼンター:梅川治男(プロデューサー)

尾野真千子 プレゼンター:コンノヒロコ

松坂桃李 プレゼンター:堀北真希

武井咲 プレゼンター:内山聖子(プロデューサー)

森山未來 プレゼンター:山下敦弘監督

真木よう子 プレゼンター:土井裕泰(プロデューサー)

第1号議案(議決事項)

(ロ) 平成24年度 収支予算書、貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録について

平成24年度 収支計算書

(自平成24年4月1日 至平成25年3月31日)

一般会計

(単位:円)

支出の部		収入の部	
科目	金額	科目	金額
1. 事業費	13,553,629	1. 基本財産運用収入	2,005
(1) エランドール賞発表会費	5,451,345	基本財産利息収入	2,005
(2) ドラマフェスタ費	572,573	2. 会費・入金収入	15,430,830
(3) セミナー費	177,982	入金収入	170,000
(4) 手帳発行費	459,879	正会員会費収入	10,735,000
(5) 会報発行費・広報費	2,168,424	賛助会員会費収入	3,449,830
(6) 事業人件費	2,105,978	功労会員会費収入	1,076,000
(7) 事業管理費(管理費より振替)	2,617,448	3. 事業収入	3,404,480
2. 総合研修費	49,851	(1) エランドール賞発表会収入	1,851,000
親睦委員会	26,683	(2) 手帳発行	6,480
諸委員会	23,168	(3) 会報発行・出版収入	542,000
3. 管理費	6,956,940	(4) セミナー収入	305,000
給料手当	2,916,000	(5) フェスタ収入	700,000
賞与	789,000	4. 雑収入	274,643
法定福利費	634,493	受取利息収入	3,643
旅費交通費	141,400	雑収入	264,000
通信運搬費	114,905	タレント名鑑手数料	7,000
賃借料	2,144,772		
リース料	377,580		
水道光熱費	81,781		
消耗品費	145,917		
租税公課	78,953		
印刷製本費	75,350		
管理諸費	1,285,287		
会議費	714,430		
雑費	74,520		
事業管理費へ振替※1	△ 2,617,448		
4. 雑損失	198,000		
合計	20,758,420	合計	19,111,958
		当期収支差額	△ 1,646,462
次期繰越資金※2	4,438,553	前期繰越資金	6,085,015
総計	25,196,973	総計	25,196,973

※1 管理費の旅費交通費以下の合計の50%を事業管理費として振替えています。

※2 基本財産を含めないで表示しています。

平成24年度 収支計算書

(自平成24年4月1日 至平成25年3月31日)

特別会計 (顕彰基金事業)

(単位:円)

支 出 の 部		収 入 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
1. 事業費	500,000	1. 基金利息収入	708
合 計	500,000	合 計	708
次期繰越資金	3,971,439	前期繰越資金	4,470,731
総 計	4,471,439	総 計	4,471,439

貸 借 対 照 表

(平成25年3月31日現在)

特別会計 (顕彰基金事業)

(単位:円)

資 産 の 部		負 債 及 び 正 味 財 産 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
普通預金	3,971,439	正味財産	3,971,439
		(うち正味財産増加額)	(△499,292)
期末正味財産合計額	3,971,439	負債及び正味財産合計	3,971,439

貸借対照表

(平成25年3月31日現在)

一般会計

(単位:円)

資産の部		負債及び正味財産の部	
科目	金額	科目	金額
現金	158,328	未払金	2,030,053
当座預金	601,736	前受金	406,000
普通預金	4,422,242	預り金	15,150
定期預金	1,067,878	仮受金	16,900
前払費用	172,431	退職引当金	1,000,000
未収入金	1,425,000		
貸倒引当金	△ 30,000		
電話加入権	89,041	正味財産	9,438,553
		(うち基本金)	△ 5,000,000
定期預金(基本財産)	5,000,000	(うち正味財産増加額)	△ 1,646,462
資産合計	12,906,656	負債及び正味財産合計	12,906,656

正味財産増減計算書

(自平成24年4月1日 至平成25年3月31日)

(単位:円)

科目	一般会計	特別会計	合計
増加資産の部			
当期収支差額	△ 1,646,462	△ 499,292	△ 1,646,462
増加額合計	△ 1,646,462	△ 499,292	△ 1,646,462
当期正味財産増加額	△ 1,646,462	△ 499,292	△ 1,646,462
前期繰越正味財産額	11,085,015	4,470,731	11,085,015
期末正味財産合計額	9,438,553	3,971,439	9,438,553

財 産 目 録

(平成25年3月31日 現在)

一 般 会 計

(単位:円)

科 目	摘 要	金 額	科 目	摘 要	金 額
1. 現 金	手許現金有高	158,328	1. 未払金	エランドール賞会場費用他	2,030,053
2. 当座預金	三菱東京UFJ銀行 渋谷支店	601,736	2. 前受金	会費前受金	406,000
3. 普通預金	三菱東京UFJ銀行 渋谷支店	317,831	3. 預り金	源泉所得税他	15,150
	三井住友銀行 渋谷支店	948,380	4. 仮受金	タレント名鑑預り金	16,900
	三井住友銀行 渋谷支店	78,097	5. 退職引当金	従業員退職金用	1,000,000
	みずほ銀行 渋谷中央支店	1,955,036			
	三井住友信託銀行 本店営業部	1,074,579	負債の部合計		3,468,103
	三井住友信託銀行 本店営業部(利息受取用)	10,790			
4. 定期預金	三井住友信託銀行 本店営業部	1,067,878			
5. 郵便為替		37,529			
6. 前払費用	大橋セントラルビル家賃	172,431			
7. 未収入金	会費未収入金等	1,425,000			
8. 貸倒引当金	貸倒引当金	△ 30,000			
9. 電話加入権	(03)5338-1235	89,041			
10. 定期預金	三井住友信託銀行 本店営業部(基本財産)	5,000,000	差引正味財産		9,438,553
合 計		12,906,656	合 計		12,906,656

特 別 会 計

(単位:円)

科 目	摘 要	金 額
1. 普通預金	三井住友信託銀行 本店営業部	3,971,439
合 計		3,971,439